

令和5年度青森県森林・林業・木材関係研究発表会（開催報告）

令和6年2月9日、青森県林政課と青森県産業技術センター林業研究所の共催により、令和5年度青森県森林・林業・木材関係研究発表会を、アピオあおもり（青森市内）を会場にして、開催しました。

メインプログラムでは、最近の研究成果や取組状況について、林業研究所、東北森林管理局森林技術・支援センター、各地域県民局、八戸工業大学から、合わせて11件の発表を行ったほか、各地域の林業普及指導員から活動状況の報告を行いました。また、パネル展示も行い、幅広い研究動向や取組状況についても見ていただきました。

参加者は林業関係団体や行政機関などからの約90名で、発表課題に対する質疑や意見も多くいただくなど、参加者の皆様には関心をもって参加していただきました。

発表内容

- ① 青森県内における無花粉スギの開発と苗木生産
- ② マツ材線虫病抵抗性クロマツの育種の取り組み
- ③ リモートセンシングによる松枯れ探索手法の深浦地域と南部地域における解析例
- ④ ICTを活用した災害時の測量（GNSSを活用した測量）
- ⑤ 林業普及指導員活動報告（5件）
- ⑥ 東青管内における森林経営管理制度の取組について
- ⑦ 2条3条植栽による下刈の省力と多様な森づくり
- ⑧ 青森県内カラマツ林の生育状況等に関する調査結果
- ⑨ ナラ枯れ被害ミズナラの薪加工によるカシノナガキクイムシの駆除効果
- ⑩ きのこの有用な成分を増加させる栽培技術の開発
- ⑪ 県産材の屋外製品開発に向けた主要樹種の耐久性評価
- ⑫ 青森県産スギから作る集成材ラミナの強度

